

細菌性膣炎検査キット Strong Step（ストロングステップ）

使用目的

この検査キットは、膣のpH値を測ることにより細菌性膣炎の診断補助として用いるものです。

説明

膣のpH3.8～4.5未満の酸性値は、膣を保護する身体システムが最適に機能するための基本条件で、効果的に病原菌や膣感染症の発生による増殖を抑える働きをします。膣のトラブルに対処する最も大切かつ自然な方法は、膣を保護し、健康な状態に保つことです。

テストのしくみ

この簡易テストは、膣のpH値を測定する上で信頼性があり、衛生的で痛みを伴わない方法です。アプリケーターの凸面のpH測定範囲が膣の分泌液と触れると、すぐにカラー目盛上に割り当てられた色に変化します。この値がテスト結果です。アプリケーターは、丸いハンドル部分と長さおよそ2インチ（5.08cm）の挿入チューブでできています。挿入チューブの片側にはウィンドウがあり、その中にpH値を測定するインジゲーターストリップが入っています（pH測定範囲）。

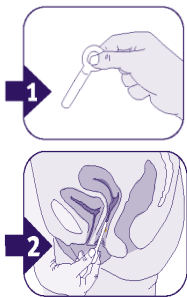
保管及び取扱上の注意

- 検査キットは、袋に記載されている有効期限まで、2 - 30℃の（凍らない）場所に保管して下さい。
- 検査キットは使用時まで開封せずに保管してください。

検査キットの内容

テスト3回分（個別包装）	説明書
--------------	-----

使用手順



1. テストを始める前に、手をよく洗って下さい。
2. パッケージを開封し、テストアプリケーターを取り出します。テストの際、丸いハンドル部分以外には触らないで下さい。
3. 図1のように、親指と人差し指でハンドル部分を握ってテストします。（親指が常に pH 測定範囲の反対側に来るように握って下さい。この方法で使用了場合に限り、正しくテストを実行できます）。
4. pH 測定範囲が他の液体と接触しないようにして下さい。
5. 膝を広げて座るか、便座または他の安定した台の上に片足をのせて下さい。
6. 優しく膣を広げるために、ご自身の方法で慎重に外側の大陰唇を広げて下さい。
7. タンポンを使用するのと同じ要領で、膣にゆっくりとテストを挿入します。図2を参照して下さい。（丸いハンドル範囲より深く入らないように、およそ膣へ1インチ（2.54cm）挿入すれば検査できます）この際痛みは伴いません。
8. 軽い力を加えて膣の後ろの壁の方向へ挿入されたチューブを押して下さい（10秒間）。そうすることで（直腸の方へ押し返す）、pH 測定範囲が十分に湿ります。この十分な湿りがテスト判定に非常に重要です。
9. 慎重に膣からアプリケーターを取り出して下さい。

結果の説明

アプリケーターを取り出した直後、測定範囲がまだ湿っている間に結果を読み取ります。アプリケーターが入っていた外袋上のカラー目盛とpH測定範囲で色を比較し、測定したpHの範囲と最も類似しているカラー目盛の上にある値に注目して下さい。検査後は、一般の家庭ごみとして使用後のテストを処分する事ができます。

Test	1	2	3	4	5	6	7	8
pH level								

重要：テスト後のpH測定で均一な色が表示されない場合は、テストが適切に行われなかったことを意味しています。原因として、pHの測定範囲が膣の分泌液で十分に湿っていないことが考えられます。

pH値	
	4.0
	4.4
	7.0
ノーマルレベル	膣のpH値3.8～4.5は、正常範囲内です。インジゲーターの色は、黄色っぽい色になります。
	膣のpH値4.4以上は、通常の健康的数値ではありません。インジゲーターの色が暗くなり、茶色ー緑ー青の色合いになります。

外袋のカラー目盛を使ってテスト結果を判定します。

使用上の注意

- このテストは、IN VITRO（イン・ビトロ）診断の用途に限って有効です。
- 有効期限が過ぎたものは使用しないで下さい。包装が破損している場合は、検査キットを使用しないで下さい。
- 検査キットを再使用しないで下さい。
- テストを行う前に、使用手順をよくお読み下さい。
- 検査キットの扱い、また、検査が行われる場所で、タバコを吸ったり、飲食をしないでください。
- 使用注意や手順を守り、使用後は適切な方法で処分して下さい。
- 妊娠の疑いがある方や、妊娠中の方、生理中の方はテストキットを使用しないで下さい。
- 性交渉後、48時間は検査を行わないで下さい。